

みんなではまらっせん

2018年度 立教たかたコミュニティ大学 第4回

クリーンエネルギーの実現、商品や資源の
生産・消費、気候変動対策といった世界共通の17の目標 SDGs

新しいモノサシ

入場無料

入場整理券が必要です。
2月4日(月)から陸前高田グ
ローバルキャンパスで配布
しています。
(開館時間等はHPでご確認
ください)

SDGs

世界、地域を考えよう

講師

国谷 裕子 氏

東京藝術大学理事、慶応義塾大学特任教授、
キャスター

日時

2019年2月23日(土)

13:00-14:30

場所

陸前高田市コミュニティホール
※会場が変更になりました。

お問い合わせ

立教大学陸前高田サテライト事務局

TEL : 03-3985-4967

MAIL: rrs@rikkyo.ac.jp



RIKKYO UNIVERSITY
RIKUZENTAKATA SATELLITE

主催：立教大学陸前高田サテライト

共催：陸前高田グローバルキャンパス

後援：陸前高田市・陸前高田市教育委員会

国谷 裕子 氏



米ブラウン大学卒業。NHK衛星「ワールドニュース」や「NHKスペシャル」等のキャスター。93年から16年3月までNHK「クローズアップ現代」のキャスターを担当。現在、東京藝術大学理事、慶応義塾大学特別招聘教授、自然エネルギー財団理事、FAO(国連食糧農業機関)親善大使を務める。16年からSDGsの啓発活動を行なっている。02年菊池寛賞、11年日本記者クラブ賞受賞。著書に「キャスターという仕事」(岩波新書)。

いま世界は、SDGs という新しいモノサシを手に入れました。2015年9月国連全加盟国によって採択された「持続可能な開発目標SDGs」の2030年達成を目指し、世界中の政府、自治体、企業、民間団体、協同組合などが様々な活動を行なっています。なぜこのSDGsは生まれ、そしてこの共通目標、共通のモノサシを私たちはどう使いこなせばいいのでしょうか。地球の、そして地域の持続性確保を目指して、SDGsを考えます。

——立教たかたコミュニティ大学とは——

陸前高田グローバルキャンパスの開設を記念して、立教大学が主催する市民の皆さま向けのプログラムです。立教ならではの特色あるプログラムを開催していきます。

2018年度のテーマ：〈生きる〉を考える

〈生きる〉とはどういうことなのでしょうか。私たちは本当に〈いき〉ているのでしょうか。2018年度立教高田コミュニティ大学では、私たちにとって最も身近で最も根源的なく〈生きる〉という問題を、東日本大震災という大きな災害を経験した陸前高田の地を〈生きる〉皆さんと共に、考えてみたいと思います。